

「学会発表支援塾」研修会（入門編・実践編）

～日頃の実践を事例研究につなげよう～

日本ケアマネジメント学会 認定ケアマネジャーの会では、ケアマネジャーの皆様が学術大会等において事例研究の発表ができるための支援として「学会発表支援塾」を平成21年度より開催しております。これまで多くのケアマネジャーの皆様が学会発表支援塾を受講し研究大会にて充実した内容の事例研究の発表を行っております。また、平成27年度より当学会の研究発表が主任介護支援専門員の更新研修の要件の該当となったことにより、この研修は注目を集めております。

このたび、平成31年度の日本ケアマネジメント学会「第18回研究大会 in 仙台」の開催にあわせて、下記の日程で、東京と北九州において「学会発表支援塾」を開催いたします。日ごろの実践事例を事例研究に展開をする視点や抄録作成の手順、発表資料の作成方法等について実践的な指導・支援を行います。ぜひ、ご参加いただき、「第18回研究大会 in 仙台」で事例研究の発表をめざしましょう。

なお、「学会発表」が認定ケアマネジャー研修のステップ ミドルコースへ進むための必須の研修となっております。

1. 研修プログラム

- ① 講師 入門編：福富 昌城氏 日本ケアマネジメント学会副理事長 花園大学教授
実践編：白木 裕子氏 日本ケアマネジメント学会副理事長 株式会社フジケア社長

② 内容

	テーマ	達成目標
入門編	実践者における事例研究の重要性を、学ぶ。	ケアマネジメントの実践における研究の重要性を学ぶ。研究の手法の実際を学ぶ。事例検討から研究への展開を学ぶ。
実践編1	事例研究の実際を学ぶ	事例研究の内容と手順を理解し、研究事例を整理する。 ※「事例研究シート」の提出（学会HPに書式掲載）
実践編2	研究手法とそのプロセスを学ぶ。	抄録作成の実際を学ぶ。 ※「抄録用紙」の提出（学会HPに書式掲載）
実践編3	魅力的なプレゼンテーションの実際を学ぶ。	発表の実際を学ぶ。 ※パワーポイント・原稿の作成

③ 研修日程

*会場地図は学会ホームページに掲載

	東京会場	北九州会場
入門編	平成30年7月28日（土）東京在宅サービス	平成30年6月2日（土） 北九州市総合保健福祉センター（アスト21）
実践編1	平成30年9月30日（日）東京在宅サービス	平成30年7月1日（日） 北九州市総合保健福祉センター（アスト21）
実践編2	平成30年10月27日（土）東京在宅サービス	平成30年8月5日（日） 北九州市総合保健福祉センター（アスト21）
実践編3	平成30年11月25日（日）東京在宅サービス	平成30年11月24日（土） 北九州市総合保健福祉センター（アスト21）

④ 研修時間 10:30~16:30 (受付 10:00)

2. 費用について

各編ごとに、日本ケアマネジメント学会会員7,000円、認定ケアマネジャーの会会員6,000円
その他9,000円となります。

*ただし一括申込み(入門編と実践編①~③すべて)の場合は合計金額から1000円割引です。

3. キャンセルについて

参加費お振込み後のキャンセルは参加費の返金はできませんのでご了承ください。後日資料を送付いたします。なお、キャンセル、当日欠席、参加費振込が遅れるなどの場合の際は必ず事務局へご連絡ください。

4. 申し込みについて

申し込みは日本ケアマネジメント学会ホームページからお願いいたします。平成30年4月から申込みを開始いたします。また、受講の申し込みは、各編単位でも受け付けます。参加受付登録が完了後、折り返しメールで「受付番号」を記載し、参加費振込みの要項を送付いたします。

*最低催行人数についてはお申込みが20名に満たない場合は開催をいたしませんので予めご了承ください。

*定員70名になりましたら申込みを締切とさせていただきますので、予めご了承ください。

5. シートの提出

実践編1では「事例研究シート」の提出持参が必要です。10部コピーを準備してください。

実践編2では「抄録シート」の提出持参が必要です。10部コピーを準備してください。

シートは学会ホームページに掲載します。

6. 研修会問い合わせ先 日本ケアマネジメント学会事務局 担当:田口

電話 03-5919-2245 (当日緊急連絡のみ携帯 080-4189-0518)

E-Mail: jscm@h4.dion.ne.jp